

3学期始業式

校長講話「人を喜ばせる」

新年 おめでとうございます。今日は、6年生が目標を発表してくれました。今年には中学生になるのだという気持ちが伝わってきました。残りの日々を充実させていきましょう。

休み中交通事故や怪我の報告・・・一つもありませんでした。みんなが交通安全のきまりをしっかりと守って過ごし、元気よく学校に戻ってきてくれました。よかったなあと思います。

今日は、校長先生の大好きなお友だちが来ています。だれかな？みんな知っているアンパンマンです。

「僕のお話をつくってくれた、作者のやなせたかし先生の言葉をみんなに伝えたいくて来たんだよ。良く聞いてね。『**人生の楽しみの中で最高のものは、人を喜ばせることだ。僕は多くの人を喜ばせたい。**』という言葉なんだ。」

だからアンパンマンは、人を助けたり、人を喜ばせたりすることが大好きなのですね。アンパンマンにすてきな言葉を教えてもらいました。

アンパンマンが教えてくれた言葉は『**人生の楽しみの中で最高のものは、人を喜ばせることだ。**』です。



戸倉小でも「人を喜ばせる」姿がみられます。例えば、6年生と1年生の交流。11月には焼き芋大会をしてくれました。6年生は1年生を喜ばせようと、遊ぶも計画しました。1年生の笑顔とありがとうが溢れていました。この1年生の笑顔とありがとうは、6年生を嬉しい気持ちにしました。「人を喜ばせる」ことが、喜びや楽しみとなって返ってきました。

6年生のように人を思いやり、喜ばせようとする心、1年生のように笑顔で感謝する心、どちらも磨いていきたいものです。

実は、みんなで大事にしている「励まし・賞賛・感謝」の心を大切にしていくと、「人を喜ばせる」心も磨いていけます。三学期は、『**励まし・賞賛・感謝**』の心、『**人を喜ばせる**』心があふれる戸倉小学校にしていきたいと思います。